紀美野町第4回定例会会議録

平成30年11月30日（金曜日）

○議事日程（第1号）

平成30年11月30日（金）午前9時00分開議

- 第 1 会議録署名議員の指名について
- 第 2 会期の決定について
- 第 3 諸般の報告について
- 第 4 議案第88号 専決処分の承認を求めることについて
（平成30年度紀美野町一般会計補正予算（第4号）について）
- 第 5 議案第89号 専決処分の承認を求めることについて
（平成30年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計補正予算（第1号）について）
- 第 6 議案第90号 紀美野町短期滞在施設条例の制定について
- 第 7 議案第91号 指定管理者の指定について
（紀美野町美里の湯かじか荘、紀美野町毛原オートキャンプ場）
- 第 8 議案第92号 平成30年度紀美野町一般会計補正予算（第5号）について
- 第 9 議案第93号 平成30年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）について
- 第10 議案第94号 平成30年度紀美野町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について
- 第11 議案第95号 平成30年度紀美野町上水道事業会計補正予算（第2号）について
- 第12 議案第70号 平成29年度紀美野町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 第13 議案第71号 平成29年度紀美野町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第14 議案第72号 平成29年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について

- 第15 議案第73号 平成29年度紀美野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第16 議案第74号 平成29年度紀美野町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第17 議案第75号 平成29年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第18 議案第76号 平成29年度紀美野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第19 議案第77号 平成29年度紀美野町野上簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第20 議案第78号 平成29年度紀美野町美里簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 第21 議案第79号 平成29年度紀美野町上水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について
-

○会議に付した事件

日程第1から日程第21まで

○議員定数 12名

○出席議員

議席番号	氏名
1番	南 昭和 君
3番	七良 裕 光 君
4番	町 田 富枝子 君
5番	田 代 哲 郎 君
6番	西 口 優 君
7番	北 道 勝 彦 君
8番	向井中 洋 二 君
9番	伊 都 堅 仁 君
10番	小 椋 孝 一 君

1 1 番 美 濃 良 和 君

1 2 番 美 野 勝 男 君

○欠席議員

2 番 上 柏 皖 亮 君

○説明のため出席したもの

職 名	氏 名
町 長	寺 本 光 嘉 君
副 町 長	小 川 裕 康 君
教 育 長	橋 戸 常 年 君
消 防 長	家 本 宏 君
総 務 課 長	細 峪 康 則 君
企 画 管 財 課 長	坂 詳 吾 君
住 民 課 長	仲 岡 みち子 君
税 務 課 長	中 谷 昌 弘 君
保 健 福 祉 課 長	湯 上 ひとみ 君
産 業 課 長	米 田 和 弘 君
建 設 課 長	井 村 本 彦 君
教 育 次 長	曲 里 充 司 君
会 計 管 理 者	北 山 仁 君
水 道 課 長	山 本 訓 永 君
ま ち づ くり 課 長	西 岡 靖 倫 君
美 里 支 所 長	(細 峪 康 則) 君
代 表 監 査 委 員	菊 本 邦 夫 君

○欠席したもの

な し

○出席事務局職員

事 務 局 長 田 中 克 治 君

次 長 井戸向 朋 紀 君

開 会

○議長（美野勝男君） 皆様、おはようございます。早朝より御苦労さまでございます。

上柏議員から欠席届が出ていますので、報告をします。

規定の定足数に達しておりますので、ただいまから平成30年第4回紀美野町議会定例会を開会します。

(午前 9時00分)

○議長（美野勝男君） これから本日の会議を開きます。

本日の日程はお手元に配付のとおりです。

◎日程第1 会議録署名議員の指名について

○議長（美野勝男君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会の会議録署名議員は、会議規則第126条の規定によって、6番、西口 優君、7番、北道勝彦君を指名します。

◎日程第2 会期の決定について

○議長（美野勝男君） 日程第2、会期の決定について議題とします。

議会運営委員長から審査結果の報告を願います。

議会運営委員長、伊都堅仁君。

(議会運営委員長 伊都堅仁君 登壇)

○議会運営委員長（伊都堅仁君） 11月30日、本会議委員長報告。

去る11月26日、議会運営委員会を開催しましたので、その結果について御報告いたします。

会期は、本日から12月18日までの19日間とし、再開日は11日、12日、14日及び18日と決定しました。

議事日程につきましては、配付しております議事予定日程表のとおりであります。

次に、一般質問の通告は12月5日午後3時までといたします。

続きまして、総務文教常任委員会を12月4日午前9時30分から、また産業建設常任委員会を12月5日午前9時30分から開催したいと思います。

次に、全員協議会を本日、本会議終了後に開催したいと思います。

続いて、議会活性化特別委員会を12月12日、本会議終了後に開催したいと思います。

す。

次に、広報編集特別委員会を12月12日、議会活性化特別委員会終了後、開催したいと思います。

なお、議事の進行上、日程を繰り上げ、また繰り延べる場合がありますので、よろしくをお願いします。

以上で報告を終わります。

(議会運営委員長 伊都堅仁君 降壇)

○議長(美野勝男君) お諮りします。

本定例会の会期は、ただいま報告のとおり、本日から12月18日までの19日間に行いたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、本定例会の会期は、本日から12月18日までの19日間と決定しました。

◎日程第3 諸般の報告について

○議長(美野勝男君) 日程第3、諸般の報告を行います。

監査委員より、例月出納検査結果に関する報告及び教育委員会より平成29年度事務事業分、事務執行状況点検評価報告書が提出されております。お手元に配付のとおりでありますので、御了承願います。

次に、本日までに受理された陳情は、お手元にお配りしました陳情文書表のとおり、総務文教常任委員会に付託しましたので、御報告をします。

本定例会に提出された案件は、お手元に配付のとおりです。

この際、町長より行政報告の申し出がありましたので、これを許します。

町長、寺本君。

(町長 寺本光嘉君 登壇)

○町長(寺本光嘉君) 皆さん、おはようございます。

それでは、開会に当たりまして、一言御挨拶並びにその後の行政報告を申し上げます。

本日、平成30年紀美野町議会第4回定例会を招集いたしましたところ、議員各位を初め関係者の皆様方には、何かと御多忙中にもかかわらず御出席を賜り、開会の運

びとなりましたことに対し、心より厚くお礼申し上げます。

さて、去る9月4日の台風21号により深刻な被害を受けた後、町といたしましては、一日も早く復旧できるよう全力で取り組んでまいりました。しかしながら、今なお完全復旧に至っていないところもございます。かつて経験したことのない今回の災害状況を検証することにより、災害への備えをさらに強化してまいりますので、議員各位の御協力も重ねてお願いを申し上げます。

役場関係では、台風21号の強風で屋根に大きな被害を受けた志賀野出張所兼診療所は、その業務を現在志賀野地区公民館で行っており、住民の皆さんには御迷惑をおかけしているところであります。町といたしましては、地域住民の要望や機能性などを総合的に検討した結果、建てかえることにいたしました。しばらくの間、御不便をおかけいたしますが、御理解を賜りたく存じます。

また、9月議会で御可決を賜りました谷・勝谷地区をモデルとした買い物支援対策の実証実験でございますが、台風被害で道路の安全確保に時間を要したため、予定よりおくれましたが、12月7日にスタートする運びとなっております。

さて、去る11月1日から2日にかけて、柿の販売拡大に向けて、東京の多摩青果並びに昭島市の量販店において毎年恒例の柿のトップセールスを行ってまいりました。また、翌日の11月3日から5日の3日間、多くの町民の皆様の御参加と御協力をいただく中で盛大に第13回紀美野町文化祭が行われ、展示の部、芸能の部、児童・生徒の発表会など、日ごろの活動の成果を披露していただいたところでございます。これからも文化・芸術に親しみ、楽しむまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

また、11月10日には、町内4カ所目となる和歌山県企業の森事業である花王の森おいし植樹2018が梅本地区で行われ、私も山桜、山ツバキ、カヤ、もみじなどを植樹してまいりました。当町では、花王の森は松ヶ峯地区に続き2件目となっております。

また、11月11日には、来年11月に開催されますねりんピックのプレイベントとしてパークゴルフ大会が開催され、町外や県外から170余名の選手の皆さんが参加され、楽しんでいただいたところであります。また、11月18日には、紀美野町農林商工まつり柿の市を開催をし、町内外からお越しいただいた多くのお客様ににぎわいました。実行委員会の皆様方を初め関係者の皆様、さらには議会議員各位のお力添えに対しまして、心より感謝申し上げますとともに、これからも農林商工業の発展と農産物等の販売ルート of 拡張に力を注いでまいる所存でございますので、さらなる御指導、御鞭撻

のほどお願い申し上げます。

さて、今期定例会に上程している案件は、議案第88号から議案第95号までの8件でございます。9月4日の台風21号による災害復旧に伴う専決処分の承認を求める案件が2件、短期滞在施設条例の制定についての案件、美里の湯かじか荘と毛原オートキャンプ場の指定管理者の指定についての案件、平成30年度紀美野町一般会計及び特別会計等の補正予算に係る案件が4件でございます。この後、担当課長より詳しく御説明申し上げますので、十分御審議の上、原案どおり御可決くださいますようお願い申し上げます。御挨拶並びに行政報告とさせていただきます。ありがとうございました。

(町長 寺本光嘉君 降壇)

○議長(美野勝男君) 次に、過日、総務文教常任委員会、産業建設常任委員会が県外の所管事務調査を行っていますので、調査結果について報告願います。

総務文教常任委員長、町田富枝子君。

(総務文教常任委員長 町田富枝子君 登壇)

○総務文教常任委員長(町田富枝子君) おはようございます。平成30年度総務文教常任委員会県外所管事務調査報告を申し上げます。

去る10月25、26の両日、総務文教常任委員会県外所管事務調査を広島県神石高原町と山口県周南市において実施しました。

先に、神石高原町永野地区にある廃校を利用した住民自治の組織、「ながの村」を視察しました。

平成3年に地元有志による「永野を考える会」が結成され、観光資源の発掘と交流人口をふやす取り組みを開始。永野地区内にある断崖絶壁の溪谷、「下帝釈峡」に存在すると伝承された鍾乳洞を探索し、その後、溪谷コンサートやフォトコンテスト、手づくり山荘の建設など、地域資源を活用した都市との交流事業として継続しています。断崖は西日本各地からロッククライミングに訪れる人が絶えないとのことでした。

廃校になった永野小学校は、国の補助を受け改修。簡易宿泊機能などを整備し、平成15年4月に「ふれあいセンターながの村」としてオープン。村長は全国公募で、現在小野村長で4代目とのことでした。

次に、神石高原町役場にて、「ふれあいタクシー事業」について研修を受けました。

神石高原町では、高齢化やバス利用者の減少により、それまでの地区の中心地と周辺地区を連絡するふれあい号にかわり、平成29年4月から新しい外出支援として、ふれ

あいタクシー事業を実施。対象は町内に住所を有する満75歳以上の方や身体障害・療育・精神障害の手帳の交付を受けている方、特定疾患医療受給者証の交付を受けている方、介護保険法に規定する要介護者及び要支援者などが対象で、役場で申請をすれば、「ふれあいタクシー利用者証」が発行され、町内であれば、どこでも片道600円で行くことができ、600円を超える料金は町が補助する仕組みです。

タクシー及び介護タクシーは町内にある8社の事業所が対応しており、平成29年度の町負担額は約5,400万円で、平成30年度推計は約7,000万円になるとのことです。平成30年度からは、母子健康手帳の交付を受けている人も新たに資格要件に加えられています。平成29年10月からは、町外医療機関通院者支援事業がスタートし、ふれあいタクシーを利用して町外の医療機関に通院している人に対して、利用片道1回につき町が3,000円を上限として半額を助成しています。

さらに、65歳以上で運転免許証を自主返納した人に対して、タクシーの料金チケット600円を50枚、3万円分を1回のみ交付しています。

また、本年度からバス路線廃止代替支援事業として、神石地区の住民でふれあいタクシー利用者証の交付を受けている人に対して補助を試行実施しています。1人が「利用者証」を持っていれば同乗者も対象になり、例えば3人で利用すると1人200円の負担で済むこととなります。

神石高原町では、高齢者の外出支援としてさまざま工夫をされており、紀美野町においても交通対策は喫緊の課題であり、大変参考になるものでした。

翌26日は、山口県周南市役所でスマートライフチャレンジについて研修を受けました。

スマートライフチャレンジとは、生活習慣病を予防し健康寿命を延ばすため、市が推進する、いつでも、どこでも、だれでも気軽に取り組める「健康づくりチャレンジ」のことです。幼稚園や保育所、児童園を通じて実施する、「こどもあさごはんちゃれんじ」や、周南市オリジナルの曲に合わせて腹筋を意識した体操をする、「お腹ぺったんこチャレンジ」や、「禁煙チャレンジ」など九つのチャレンジ項目があり、申し込み、記録、提出で目標達成者にはプレゼントがあるものもあり、それぞれ持続できるように工夫がなされていました。私たちも、「お腹ぺったんこ体操」にチャレンジしてきました。

次に、もやいネットセンター推進事業について研修を受けました。

周南市では、高齢者が安心して暮らせるよう、平成25年4月にもやいネットセンターを設置し、平成28年1月からは、高齢者を初め、子ども・障害・生活困窮者など全ての「福祉総合相談窓口」としてスタート、24時間365日対応しています。

もやいネットセンターを中心として、地域包括支援センター、31地区のもやいネット地区ステーションが連携し、民生委員や児童委員、福祉委員などの地域の見守り関係者を初め、警察・消防・医療福祉施設などの関係機関、そしてもやいネット支援事業者など、人と人、地域と地域のつながりによる温かい見守り、支え合いのネットワークづくりに取り組んでいました。

午後からは、産業建設常任委員会と合同で公共施設再配置の取り組みについて研修を受けました。

周南市には1,000を超える公共施設があり、このうちの約6割が整備後30年以上経過しており、一斉に更新時期を迎えることから、平成27年8月に公共施設再配置の基本的な考え方や方向性、整備方針等について示した「周南市公共施設再配置計画」を策定し、四つのアクションプランに基づき公共施設の老朽化問題に取り組んでいました。

四つのアクションプランとは、地域別計画・施設分類計画・長期修繕計画・長寿命化計画のことで、長期修繕計画では、「事後保全」から「予防保全」への転換を図ることにより施設の長寿命化を推進するとともに、施設情報を一元的に管理することで効率的な施設の維持管理を行い、コストの縮減と更新費用の平準化を目指しているということで、長期展望に立った計画は大変重要であると思われました。

以上で報告を終わります。

(総務文教常任委員長 町田富枝子君 降壇)

○議長（美野勝男君） 産業建設常任副委員長、北道勝彦君。

(産業建設常任副委員長 北道勝彦君 登壇)

○産業建設常任副委員長（北道勝彦君） おはようございます。産業建設常任委員会県外所管事務調査報告。

去る10月25、26日、産業建設常任委員会県外所管事務調査を広島県神石高原町と山口県周南市において実施しましたので報告します。

神石高原町では、有害鳥獣駆除対策と道の駅さんわ182ステーションについて調査を行いました。

神石高原町は、面積約382平方キロメートルと当町の約3倍、人口は9,200人、高齢化率46.6%と、人口と高齢化率については当町とよく似ています。

まず、有害鳥獣駆除対策についてですが、高齢化が進み、耕作放棄地や荒廃山林が増加する中で、イノシシ、猿、サギ、鹿による被害が増大しており、その被害は人の生活範囲にまで拡大し、農業者の生活意欲を損なう要因となっている。捕獲動物は、イノシシが最も多く、近年は1,000頭を超え、処理は食する以外は埋設になるため、今後埋設について課題となるようです。ジビエ料理への活用については、安定する供給が見込めないことから、行っていないとのことでした。捕獲奨励金は、猿1頭2万円、イノシシ6,000円などとなっており、尻尾、両耳、両足など提出部位により確認しているようです。

当町と同じ高齢化による狩猟者の減少に伴い、捕獲の担い手育成が必要となっています。鳥獣被害の拡大をとめるため、捕獲機材使用の普及促進を図りながら、隣接する市町と連携した一斉駆除の実施についても検討していく必要があるなど、捕獲奨励金の引き上げ、里山の見通しをよくするための整備などを考えているとのことでした。

続いて、道の駅さんわ182ステーションですが、「182」というのは、国道182号のことであり、その国道沿いの同ステーションは、敷地面積が2万7,287平方メートル、大型車が7台、普通車が94台の駐車場を備え、用地補償や工事、備品購入等で総事業費約6億9,000万円。平成29年度店舗来客数43万5,000人、販売額4億3,000万円で、レストラン、コンビニエンスストアもあり、売り場は地場産品を売るとれたて広場のようなものでした。生産者は販売手数料15%を納めるとのことです。

運営は指定管理として年251万9,000円と、併設する三和地区農産物加工処理施設の指定管理153万3,000円と神石高原町森林公園きのこの森遊具の指定管理90万円を合わせ495万2,000円の指定管理料となっています。

成果としては、農地の荒廃を最小限に食いとめることができ、高齢者の生きがい対策、また、コンビニや地産地消レストランの開店により地域振興に大いに貢献しているとのことでありました。

また、山口県周南市で、「道の駅ソレーネ周南」を視察しました。

平成30年3月現在、年間買い物客80万人、年間売上高6億7,000万円。国道2号沿いに立地しており、周南市の西の玄関口として、道路情報、観光情報、周南ブラ

ンドを全国に発信し、農林水産業の振興や地域の活性化につなげている。

総事業費は、国が6億円、市が13億円でスタートして、指定管理者制度を設け、年1,400万円で指定管理者に委託している。なかでも、道の駅内に高齢者等の相談窓口を設置、介護予防教室、サロンなどの交流の場を設置しているほか、バス停の整備を行い、地域住民の生活サポート体制を構築、また、「道の駅」による買い物弱者への移動販売を行うなど、高齢者の社会活動を支援していることが印象に残っています。

以上、報告を終わります。

(産業建設常任副委員長 北道勝彦君 降壇)

○議長(美野勝男君) 次に、一般質問の通告は、12月5日午後3時までに提出願います。

以上で諸般の報告を終わります。

◎日程第4 議案第88号 専決処分の承認を求めることについて

(平成30年度紀美野町一般会計補正予算(第4号)について)

○議長(美野勝男君) 日程第4、議案第88号 専決処分の承認を求めることについて(平成30年度紀美野町一般会計補正予算(第4号)について)議題とします。

説明を願います。総務課長、細峪君。

(総務課長 細峪康則君 登壇)

○総務課長(細峪康則君) それでは、議案書の1ページをお開き願います。

議案第88号、専決処分の承認を求めることについて(平成30年度紀美野町一般会計補正予算(第4号)について)地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したので、同条第3項の規定によりこれを報告し承認を求めます。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

次の2ページをごらんください。

専決処分書でございます。

平成30年度紀美野町一般会計補正予算(第4号)について、地方自治法第179条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分する。

平成30年9月28日 紀美野町長 寺本光嘉

理由でございます。

台風21号による被害対応に伴い、所要の補正を行う必要が生じたためでございます。
次の3ページをお開きください。

平成30年度紀美野町一般会計補正予算（第4号）。

平成30年度紀美野町の一般会計補正予算（第4号）は次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,982万5,000円を追加し、
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ72億3,176万7,000円とする。

2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入
歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成30年9月28日 紀美野町長 寺本光嘉

議案書の8ページをお開きください。

まず、歳入から御説明させていただきます。

14款国庫支出金、2項3目衛生費国庫補助金150万円の増額補正でございます。
災害等廃棄物処理事業費補助金でありまして、住宅全壊による撤去処理費用に係るもの
でございます。

18款繰入金、1項1目財政調整基金繰入金で6,358万円の増額補正ございま
す。3目地上デジタル放送中継施設基金繰入金で169万5,000円の増額補正で、
中継施設等の修繕に係るものでございます。

20款諸収入、4項1目雑入305万円の増額補正で、建物罹災の共済金ございま
す。

続きまして、歳出を御説明させていただきます。

9ページをごらんください。

2款総務費、1項1目一般管理費、これは役場本庁舎の受水槽修繕に係る4万8,0
00円の建物罹災共済金を一般財源から財源変更するものであります。

4目財産管理費112万円の増額補正で、これにつきましては、旧真国小学校体育館
正面のドア修繕費として88万円、旧志賀野保育所陸屋根防水修繕費として23万2,
000円でございます。

5目企画費169万6,000円の増額補正で、地上デジタル放送の被災中継施設の
復旧に要するものでございます。

7目支所及び出張所費478万2,000円の増額補正でございます。これにつつま

しては、台風被害を大きく受けた志賀野出張所の損害を調査する業務委託料として38万9,000円と、志賀野出張所の解体撤去工事費として439万3,000円を計上してございます。

8目自治振興費245万6,000円の増額補正で、地区集会所の屋根等の修理に要するものでございます。

11目防災諸費60万9,000円の増額補正で、消耗品費では防災行政無線の災害時交換用の予備電池、そのまた充電器などを購入するためのものでございます。電話料は防災行政無線の電話対応システム、いわゆるフリーダイヤルに要するものでございます。

4款衛生費、2項2目じんかい処理費300万円の増額補正で、今西地区の住宅全壊による撤去処理費用に要するものでございます。

5款農林水産業費、1項3目農業振興費81万1,000円の増額補正で、雨山の郷公園の建物の壁の修繕に19万5,000円と倒木撤去に要する費用61万6,000円でございます。

2項2目林道維持費400万円の増額補正で、林道毛原勝谷線倒木撤去に100万円、林道東福井線倒木撤去等に300万円でございます。

6款商工費、1項2目観光費70万2,000円の増額補正で、生石高原のレストハウス屋根修繕に37万8,000円、それから多目的トイレのドア修繕に32万4,000円でございます。

7款土木費、2項1目道路橋梁費3,700万円の増額補正でございます。内訳は町道谷線の倒木撤去に400万円、町道下滝ノ川線の倒木撤去に400万円と仮設防護柵設置に400万円、町道東福井牧場線崩土除去・土どめ工事に500万円と倒木撤去・土どめ工事に2,000万円でございます。

2項2目道路橋梁新設改良費460万円の増額補正で、東福井牧場線のり面崩壊の落下防止工事の測量設計委託料でございます。

3項1目住宅管理費、公営住宅松瀬団地と毛原宮団地の修繕に係る8万6,000円の建物罹災共済金を一般財源から財源変更するものであります。

続いて11ページをお開きください。

8款消防費、1項2目非常備消防費、消防団第3分団分団庫のシャッター修繕に係る19万3,000円の建物罹災共済金を一般財源から財源変更するものであります。

9款教育費、1項3目教育諸費24万円の増額補正で、毛原小学校校舎・体育館屋根の修理に15万3,000円、柴目長谷分校体育館側の倒木伐採に8万7,000円でございます。

2項1目学校管理費132万2,000円の増額補正でございます。これにつきましては、野上小学校の雨漏り、正面玄関ガラス修繕、プール倉庫のとい、屋根、それから校庭の修繕で85万7,000円、それから小川小学校の校門扉、1階男子トイレの雨漏り修繕で43万2,000円、それと小川小学校運動場の樹木伐採委託料で3万3,000円でございます。

3項1目学校管理費26万8,000円の増額補正で、野上中学校の体育館雨漏りの修繕に6万5,000円、美里中学校のテニスコート横の倉庫の扉修繕に7万6,000円と十三神社側の倒木伐採委託料12万7,000円でございます。

4項3目公民館費7万8,000円の増額補正で、志賀野地区公民館の屋根の修繕でございます。

12ページに移りまして、7目美里天文台管理運営費228万5,000円の増額補正で、8メートルのパラボラアンテナの機能復旧のための修繕によるものでございます。

5項2目体育施設管理運営費485万6,000円の増額補正でございます。これにつきましては、スポーツ公園の多目的人工芝グラウンドの防球ネット修繕、体育館の雨漏り修繕、物置修繕で315万1,000円、武道館のとい等の修繕で35万4,000円、農村総合センターグラウンドの防球ネット修繕で29万2,000円、旧志賀野小学校体育館東側の倒木等撤去で105万9,000円でございます。

以上、議案第88号、平成30年度紀美野町一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについての説明とさせていただきます。御承認いただきますようよろしくお願いをいたします。

（総務課長 細峪康則君 降壇）

◎日程第5 議案第89号 専決処分の承認を求めることについて

（平成30年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計補正予算（第1号）について）

○議長（美野勝男君） 日程第5、議案第89号、専決処分の承認を求めることについて（平成30年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計補正予算（第1号）について）を議題とします。

説明を願います。産業課長、米田君。

(産業課長 米田和弘君 登壇)

○産業課長(米田和弘君) それでは、議案書の13ページをお開きください。

議案第89号、専決処分の承認を求めることについて(平成30年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計補正予算(第1号)について)地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したので、同条第3項の規定によりこれを報告し承認を求めます。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

次の14ページをごらんください。

専決処分書でございます。

平成30年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計補正予算(第1号)について、地方自治法第179条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分する。

平成30年9月28日 紀美野町長 寺本光嘉

理由でございます。

台風21号による被害対応に伴い、所要の補正を行う必要が生じたためでございます。

次の15ページをお開きください。

平成30年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計補正予算(第1号)は次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ111万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5,592万3,000円とする。

2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

(地方債)

第2条、地方自治法第230条第1項の規定により起こすことのできる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表地方債」による。

平成30年9月28日 紀美野町長 寺本光嘉

議案書の21ページをお開きください。

まず、歳出のほうから説明を申し上げます。

3款繰入金、1項1目財政調整基金繰入金1万3,000円の増額補正でございます。

続いて、7款町債、1項1目災害復旧債、現年単独災害復旧事業債で110万円の増額補正を計上いたしました。

続きまして、歳出を説明させていただきます。

22ページをお開きください。

4款災害復旧費、1項1目その他公共施設・公用施設災害復旧費111万3,000円の増額補正で、15節の工事請負費につきましては、台風21号による暴風雨により、ふれあい公園パークゴルフ場料金所の西側の屋根の一部剥離の復旧に要する経費でございます。

恐れ入りますが、18ページに戻っていただきますようお願いいたします。

第2表地方債でございます。

起債の目的欄の災害復旧事業債の現年単独災害復旧事業で限度額を110万円と設定するものでございます。なお、起債の方法につきましては、普通貸借または証券発行となっております。利率につきましては3.0%以内、ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率となります。

次に、償還の方法につきましては、政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、または繰り上げ償還もしくは低利に借りかえすることができるものもございます。

以上、議案第89号、専決処分の承認を求めることについての説明とさせていただきます。御承認いただきますようどうかよろしくお願いいたします。

(産業課長 米田和弘君 降壇)

◎日程第6 議案第90号 紀美野町短期滞在施設条例の制定について

○議長(美野勝男君) 日程第6、議案第90号、紀美野町短期滞在施設条例の制定について議題とします。

説明を願います。まちづくり課長、西岡君。

(まちづくり課長 西岡靖倫君 登壇)

○まちづくり課長(西岡靖倫君) それでは、議案書の23ページをお開きください。

議案第90号、紀美野町短期滞在施設条例の制定について。

紀美野町短期滞在施設条例を次のとおり制定したいので、地方自治法第96条第1項の規定により議会の議決を求める。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

提案理由でございます。

少子高齢化による人口減少対策及び地域活性化対策を目的として実施している移住・定住事業におきまして、紀美野町内での移住体験を通じて移住者を増加させるため、短期滞在施設を開設する条例の制定をするものであります。

それでは、24ページをごらんください。

紀美野町短期滞在施設条例でございます。

それでは、第1条から説明してまいります。

まず、この条例は、少子高齢化による人口減少対策と地域活性化対策を目的として実施する移住・定住事業において、本町への移住希望者が移住を検討する際及び移住決定後の準備期間に滞在することを目的として制定するものでございます。

第2条では名称及び所在地について規定しています。

第3条から第5条までは、入居に関する資格、申し込み及び決定、期間について規定しております。

第6条から10条では、使用料の金額、納付期限や還付、督促、保証金について規定しております。

第11条及び第12条では、修繕等に関する費用負担について規定しています。

第13条から第15条では、入居者の保管義務や転貸、用途外使用など使用に関する禁止事項などを規定しています。

第16条では施設の管理に伴う立入調査について規定しています。

第17条では施設の明け渡し請求ができる条件、第18条では退去に伴う手続について規定しています。

第19条では、不正行為等により使用料や保証金の徴収を免れたときの過料について規定しています。

第20条では、この条例の施行に関し必要な事項は規則で定めるとしてございます。

附則としまして、この条例は平成31年4月1日から施行するものです。

別表では、第2条、第6条に規定している名称、所在地、使用料、構造、面積をあらわしています。

以上簡単ですが、議案第90号の説明とさせていただきます。御可決いただきますようよろしくお願いいたします。

(まちづくり課長 西岡靖倫君 降壇)

◎日程第7 議案第91号 指定管理者の指定について

○議長(美野勝男君) 日程第7、議案第91号、指定管理者の指定について議題とします。

説明を願います。企画管財課長、坂君。

(企画管財課長 坂 詳吾君 登壇)

○企画管財課長(坂 詳吾君) それでは、議案書の28ページをお開きください。議案第91号、指定管理者の指定について。

地方自治法第244条の2第6項の規定により、次のとおり公の施設の指定管理者を指定することについて議会の議決を求める。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

1、指定管理者に管理を行わせる施設。その1、所在地、紀美野町菅沢6番地ほか。名称、紀美野町美里の湯かじか荘。その2、所在地、紀美野町小西187番地ほか。名称、紀美野町毛原オートキャンプ場。

2、指定管理者に指定する団体。所在地、紀美野町菅沢6番地、名称、丹生の都プロジェクト株式会社。代表者、代表取締役、森谷泰文。

3、指定する期間。平成31年4月1日から平成36年3月31日。

紀美野町美里の湯かじか荘並びに紀美野町毛原オートキャンプ場の指定管理の委託期間が平成31年3月31日となっているため、紀美野町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例に基づき、平成30年10月1日から11月2日まで公募を行った結果、1団体の公募がありました。効果的かつ効率的に管理を行っていただける団体であるかどうか、平成30年11月6日に選定委員会の皆様方に御審議をいただき、指定管理者の候補者として認められたところでございます。

以上簡単ですが、説明とさせていただきます。御審議の上、原案どおり御可決賜りますようお願いいたします。

(企画管財課長 坂 詳吾君 降壇)

◎日程第8 議案第92号 平成30年度紀美野町一般会計補正予算(第5号)について

○議長(美野勝男君) 日程第8、議案第92号、平成30年度紀美野町一般会計

補正予算（第5号）について議題とします。

説明を願います。総務課長、細峪君。

（総務課長 細峪康則君 登壇）

○総務課長（細峪康則君） それでは、議案書の30ページをお開きください。

議案第92号、平成30年度紀美野町一般会計補正予算（第5号）。

平成30年度紀美野町の一般会計補正予算（第5号）は次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,403万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ73億2,580万6,000円とする。

2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

（債務負担行為の補正）

第2条、債務負担行為の追加は、「第2表債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第3条、地方債の変更は、「第3表地方債補正」による。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

37ページをお開きください。

まず歳入から御説明申し上げます。

12款分担金及び負担金、1項1目農林水産業費分担金21万円の増額補正で、宝湯水路改良工事に伴うものでございます。

2目土木費分担金125万円の増額補正で、今西地内の住家裏のがけ崩れ対策事業に伴うものでございます。

3目災害復旧費分担金10万円の増額補正で、長谷宮地内の農地の災害普及事業に伴うものでございます。

14款国庫支出金、2項2目228万9,000円の増額補正で、内訳は学童保育に係る子ども・子育て支援交付金45万6,000円、老人の生活困窮者自立相談支援事業費等の補助金で183万3,000円でございます。

3項2目民生費国庫委託金62万円の増額補正で、国民年金事務に要する電算システム改修に伴うものでございます。

15款県支出金、2項2目民生費県補助金45万6,000円の増額補正で、学童保

育に係る子ども・子育て支援交付金でございます。

4目農林水産業費県補助金1,458万5,000円の増額補正で、内訳は宝湯水路改良工事に伴う補助金42万円、台風21号により被災した農業者に対し、農産物の生産加工に必要な施設の復旧や施設の撤去のための経営体育成支援事業交付金416万5,000円、佐々の井水路の保全合理化学業補助金として1,000万円でございます。

8目教育費県補助金40万2,000円の増額補正で、緑育推進「元気な森の子事業」費の補助金でございます。

9目災害復旧費県補助金50万円の増額補正で、長谷宮地内の農地災害復旧事業費の補助金でございます。

38ページをごらんください。

3項1目総務費県委託金5万3,000円の増額補正で、和歌山県議会議員選挙に伴うものでございます。

17款寄附金、1項2目ふるさとまちづくり応援寄附金150万円の増額補正でございます。

18款繰入金、1項1目財政調整基金繰入金7,107万4,000円の増額補正でございます。

6目ふるさとまちづくり応援基金繰入金30万円の増額補正でございます。これにつきましては、美里中学校体育館の照明の一部をLED化するものでございます。

21款町債、1項4目農林水産業債70万円の増額補正で、宝湯水路改良工事に充てるものでございます。

次に、39ページをごらんください。

歳出でございます。

2款総務費、1項1目一般管理費230万9,000円の増額補正でございます。給料、職員手当等共済費の人件費の補正につきましては、人事の異動や担当がえに伴うもの、また共済費の利率改正に伴うものでございます。この後、随所に計上しておりますが、同様の理由でございますので、説明を省略させていただくことを御了承願いたいと思います。この賃金につきましては、10月から最低賃金引き上げに伴い、臨時職員の賃金を見直したものでございます。

4目財産管理費1,556万3,000円の増額補正で、旧志賀野小学校のプール解体撤去に伴う設計管理業務委託料87万5,000円、工事費として1,468万8,000

0円を計上してございます。

40ページにわたりまして、5目企画費148万2,000円の増額補正でござい
ます。人件費関係で450万円減額、報償費、ふるさと納税の返礼費で45万円、需用費
で地上デジタル放送関連の修繕料に269万6,000円、ふるさと納税電子決済手数
料で1万7,000円、道の駅候補地選定資料作成業務委託料で281万9,000円そ
れぞれ増額してございます。

6目電子計算費、光ケーブル架設変更工事で110万2,000円の増額補正でござ
います。

7目支所及び出張所費285万2,000円の増額補正で、臨時職員の賃金で6万5,
000円、台風による修繕で28万7,000円、志賀野出張所新築工事設計業務委託
料で250万円を計上してございます。

9目交通安全対策費66万2,000円の増額補正で、道路反射鏡の設置・補修工事
でございます。

11目防災諸費239万円の増額補正でございます。職員手当等の時間外勤務手当5
0万円につきましては警報時の対応のため、防災行政無線発電機設置工事140万円に
つきましては円明寺地区と今西地区の再送信子局に発電機設置のため、吉野地内の水道
管布設がえに伴う移設のため消火栓設置負担金49万円をそれぞれ計上してございます。

41ページにわたりまして、2款3項1目戸籍住民基本台帳費113万1,000円
で、人件費の増額補正でございます。

4項3目和歌山県議会議員選挙費5万3,000円の増額補正でございまして、告示
されるのが3月下旬と見込まれていることに伴うものでございます。

3款民生費、1項1目社会福祉総務費8万5,000円で共済費の増額補正でござい
ます。

2目国民年金事務費54万円の増額補正で、産前産後期間における保険料免除のため
のシステム改修委託費でございます。

3目老人福祉費で緊急通報システム業務委託の財源変更でございます。

4目障害者福祉費483万1,000円の増額補正で過年度返還金でございます。

42ページをごらんください。

2項1目児童福祉総務費12万9,000円の増額補正で臨時職員の賃金でございま
す。

2目青少年対策費3万円で共済費の増額でございます。

4目保育所費22万円で人件費の増額でございます。

5目児童館運営費1万2,000円の増額補正で臨時職員の賃金でございます。

6目学童保育費137万円の増額補正で、野上小学校の学童保育の指導員増員に伴う賃金でございます。

4款衛生費、1項1目保健衛生総務費32万6,000円で人件費の増額補正でございます。

3目母子衛生費23万2,000円の増額補正で過年度返還金でございます。

4目環境衛生費2,095万3,000円の増額補正で、共済費で1万8,000円、簡易水道事業特別会計への繰出金が2,093万5,000円でございます。

43ページをごらんください。

2項2目じんかい処理費132万1,000円の増額補正で、野上じんかい処理場跡地の緑化に伴う植樹に107万円、吉見かんがい設備の漏水修理に25万1,000円を計上してございます。

5款農林水産業費、1項1目農業委員会費63万3,000円の減額補正でございます。職員の人件費で146万1,000円減額し、臨時職員の雇用のため82万8,000円を増額してございます。

44ページにわたりまして、2目農業総務費261万円で人件費の減額補正でございます。

3目農業振興費495万1,000円の増額補正で、被災農業者の経営体育成支援事業の交付金として495万円を、過年度返還金として1,000円を計上してございます。

4目耕地総務費7万円の増額補正で共済費でございます。

6目地籍調査事業費459万9,000円で人件費の増額補正でございます。

7目小規模土地改良事業費140万円の増額補正で宝湯水路の改良工事でございます。

9目農業水利施設保全合理化事業、佐々の井水路の機能保全計画策定業務委託料として1,134万円を計上してございます。

45ページをごらんください。

2項1目林業総務費3万6,000円の増額補正で人件費でございます。

2目林道維持費40万円の増額補正で、林道の維持補修の測量設計委託料でございます。

す。

4項1目山村振興総務費19万円の増額補正で人件費でございます。

6款商工費、1項1目商工振興費2万円の増額補正で人件費でございます。

2目観光費312万6,000円の増額補正で生石高原給水施設の配水池まで送水しているポンプを取りかえるための工事でございます。

46ページにわたりまして、7款土木費、1項1目土木総務費251万8,000円の増額補正で、人件費1万8,000円の増額と今西地区の住宅裏のがけ崩れ対策事業の県への負担金として250万円を計上してございます。

2項2目道路橋梁新設改良費15万円の増額補正で人件費でございます。

5項1目建設残土処理費10万8,000円の増額補正で残土処分場の計量伝票の印刷代でございます。

8款1項1目常備消防費151万6,000円の増額補正で職員手当と共済費の増額でございます。

47ページをごらんください。

9款教育費、1項2目43万1,000円の増額補正で給料、時間外手当、共済費の増額です。

3目教育諸費40万5,000円の増額補正で、緑育推進「元気な森の子事業」に係るものでございます。

2項1目学校管理費322万8,000円の増額補正で、職員の人件費12万3,000円、臨時職員の賃金23万2,000円、小川小学校の空調設備設置工事設計業務委託料として287万3,000円を計上してございます。

48ページをごらんください。

3項1目学校管理費56万5,000円の増額補正で、公務員の賃金8万3,000円と、美里中学校の体育館の照明の一部をLED化するため48万2,000円を計上してございます。

4項1目社会教育総務費4万8,000円の増額補正で、給料と共済費の増額です。

7目美里天文台管理運営費208万8,000円の増額補正で、臨時職員の賃金80万円とバンガロー周辺の樹木伐採のための委託料128万8,000円を計上してございます。

10款災害復旧費、2項1目農地・農業用施設災害復旧費100万円の増額補正で、

長谷宮地内の農地の災害復旧工事でございます。

12款諸支出金、1項9目ふるさとまちづくり応援基金150万円の増額補正で、基金に150万円積み立てるものでございます。

以上簡単ですが、歳出の説明とさせていただきます。

次に、34ページにお戻りください。

第2表債務負担行為補正でございます。

追加するものは、紀美野町美里の湯かじか荘の指定管理委託料でございます。期間は平成31年度から平成35年度までの5年間とし、限度額につきましては、初年度は1,142万円、その後はそれぞれ1,152万4,000円でございます。

第3表地方債補正でございます。

変更するものは、一般単独事業債の限度額1億9,010万円を1億9,080万円に変更するものでございます。

なお、補正後の起債の方法、利率、償還の方法につきましては、補正前と同じでございます。

以上、議案第92号、平成30年度紀美野町一般会計補正予算（第5号）の説明とさせていただきます。御審議の上、原案どおり御可決賜りますようお願い申し上げます。

（総務課長 細谷康則君 降壇）

◎日程第9 議案第93号 平成30年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）について

○議長（美野勝男君） 日程第9、議案第93号、平成30年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）について議題とします。

説明を願います。住民課長、仲岡君。

（住民課長 仲岡みち子君 登壇）

○住民課長（仲岡みち子君） 議案書の50ページをごらんください。

議案第93号、平成30年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）。

平成30年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ70万8,000円を追加し、歳入

歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,120万6,000円とする。

2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

55ページをお開きください。

歳入でございます。

5款繰越金、1項1目繰越金で70万8,000円の増額補正でございます。平成29年度の繰越金より充当する補正でございます。

次の56ページをごらんください。

歳出でございます。

1款総務費、1項施設管理費、1目一般管理費、11節需用費、修繕70万8,000円の増額補正でございます。これにつきましては、長谷毛原診療所医師住宅の給湯器の故障による修繕費、そして同じく長谷毛原診療所内のサッシ枠周辺の雨漏りの調査及び室内結露対策のため、トイレ内と診療室前の壁面にエコカラット張りつけ費用として70万8,000円の補正でございます。

以上、平成30年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算（第3号）の説明とさせていただきます。御審議の上、御可決賜りますようよろしくお願いいたします。

（住民課長 仲岡みち子君 降壇）

◎日程第10 議案第94号 平成30年度紀美野町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について

◎日程第11 議案第95号 平成30年度紀美野町上水道事業会計補正予算（第2号）について

○議長（美野勝男君） 日程第10、議案第94号、平成30年度紀美野町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について及び日程第11、議案第95号、平成30年度紀美野町上水道事業会計補正予算（第2号）について一括議題とします。

説明を願います。水道課長、山本君。

（水道課長 山本訓永君 登壇）

○水道課長（山本訓永君） 議案書58ページをお開きください。

議案第94号、平成30年度紀美野町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）。

平成30年度紀美野町の簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）は次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,207万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億326万円とする。

2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

63ページをお開きください。

歳入でございます。

4款繰入金、1項繰入金、1目一般会計繰入金2,093万5,000円の増額補正でございます。歳入歳出調整に伴う補正でございます。

5款繰越金、1項1目繰越金113万9,000円の増額補正でございます。平成29年度からの繰越金の額の確定に伴う補正でございます。

64ページをごらんください。

歳出でございます。

1款衛生費、1項簡易水道費、1目一般管理費183万2,000円の増額補正でございます。これにつきましては、3節職員手当による増額と13節委託料で111万3,000円の増額、内訳は釜滝減圧水槽の用地測量図の作成と元号改正に伴うシステム改修に係る費用と、18節備品購入費において作業用軽トラックを買いかえする費用を計上してございます。

2目作業費におきましては、9月4日に襲来した台風21号による被災対応のため、予算不足を生じております費用と、その対策に要する費用を合わせまして、2,024万2,000円の増額補正を計上させていただいております。

3節において時間外勤務手当を79万8,000円、11節需用費において1,544万4,000円でございます。内訳は消耗品費44万8,000円と燃料費24万円と、修繕料につきましては、可搬式発電機を接続できるよう操作盤を修繕する作業費を河南浄水場、福井中継所、河北浄水場、取水場、中継所、毛原浄水場、長谷宮浄水場の7カ所で420万円と、志賀野配水池緊急遮断弁の整備に75万6,000円と、各施設の通信を行うテレメーター装置の修繕6台で360万円と、施設に設置している発電機の

修繕を行う作業費を河南浄水場、河北浄水場、取水場、中継所、毛原浄水場、長谷宮浄水場の6カ所で420万円と、また年度内の漏水などの修繕対応に係る費用200万円を計上させていただき、合わせて1,475万6,000円でございます。

15節工事請負費につきましては、河北浄水場内に備蓄倉庫の設置を200万円を計上させていただいております。

16節原材料費には、年度内の補修部品の購入に要する費用と災害に対応する備蓄資材を購入する費用を合わせて200万円を計上させていただいております。

歳出補正額合計2,207万4,000円の増額補正でございます。

以上、平成30年度紀美野町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）の説明とさせていただきます。御審議の上、原案どおり御可決賜りますようお願い申し上げます。

続きまして、議案書の66ページをお開きください。

議案第95号、平成30年度紀美野町上水道事業会計補正予算（第2号）。

（総則）

第1条、平成30年度紀美野町上水道事業会計の補正予算（第2号）は次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第2条、平成30年度紀美野町上水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

支出。

第1款水道事業費用1億390万円。補正予定額ゼロ円。計1億390万円。

第1項営業費用9,580万3,000円、補正予定額70万6,000円、計9,650万9,000円。

第2項営業外費用646万2,000円、補正予定額42万9,000円、計689万1,000円。

第3項予備費163万5,000円、補正予定額マイナス113万5,000円、計50万円。

（資本的支出の補正）

第3条、予算第4条文中括弧書き中、「不足する額5,027万1,000円は、過年度分損益勘定留保資金4,767万8,000円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額259万3,000円で補填するものとする」を「不足する額3,372万1,

000円は、過年度分損益勘定留保資金3,235万4,000円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額136万7,000円で補填するものとする」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

支出。

第1款資本的支出5,027万1,000円、補正予定額マイナス1,655万円、計3,372万1,000円。

第1項建設改良費3,500万円、補正予定額マイナス1,655万円、計1,845万円。

平成30年11月30日提出 紀美野町長 寺本光嘉

69ページをお開きください。

平成30年度紀美野町上水道事業会計補正予算（第2号）実施計画明細書でございます。

収益的収入及び支出。

支出でございます。

1款水道事業費用、1項営業費用、既決予定額9,580万3,000円を70万6,000円の増額補正でございます。

1目原水及び浄水費では、既決予定額2,715万6,000円を82万8,000円の増額補正でございます。これにつきましては、3節動力費において浄水場の電気代98万4,000円の増額補正と、6節委託料において水質検査代の契約による差額15万6,000円の減額補正でございます。

2目配水及び給水費では、既決予定額2,539万1,000円を160万円の減額補正でございます。10節修繕費において90万円と、13節材料費を70万円の減額補正をするものでございます。

4目業務及び総係費では、既決予定額2,081万7,000円を147万8,000円の増額補正でございます。4節賃金におきまして、最低賃金の見直しによる2万円の増額と、19節委託料、元号改正に伴うシステム改修に係る費用145万8,000円の増額補正でございます。

2項営業外費用、既決予定額646万2,000円を42万9,000円の増額補正でございます。

3目消費税及び地方消費税、既決予定額217万円を42万9,000円の増額補正

でございます。これにつきましては、後ほど説明させていただきます資本的収入及び支出において、建設改良費の工事費の減額に伴う消費税の減により、申告する消費税が増額するものでございます。

3項予備費、既決予定額163万5,000円を113万5,000円減額し、50万円とするものでございます。これにつきましては、目内の配分変更によるものでございます。補正後の1款水道事業費用の額に変わりはありません。

70ページをごらんください。

資本的収入及び支出。

支出でございます。

1款資本的支出、既決予定額5,027万1,000円を1,655万円の減額補正でございませぬ。

1項1目建設改良費、1節建設改良費、既決予定額3,500万円を1,655万円の減額補正でございませぬ。これにつきましては、工事の完了による支払い額の確定により減額しております動木地区配水管布設がえ工事において158万円の減額と、下佐々・福井地区配水管布設工事で1,497万円の減額でございませぬ。

続きまして、71ページをお開きください。

平成30年度紀美野町上水道事業会計補正予算（第2号）予定キャッシュ・フロー計算書でございませぬ。

今回の補正と前年度の決算を反映した表になってございませぬ。

1、業務活動によるキャッシュ・フローは、原材料、商品またはサービスの購入による支出において、既決予定額5,355万3,000円を予定支払い額52万7,000円の増により計5,408万円とするものでございませぬ。営業収入においては、既決予定額1億218万2,000円を予定収入額8万2,000円の減により計1億210万1,000円となるものでございませぬ。

以上により、業務活動によるキャッシュ・フローは、既決予定額2,151万6,000円を予定支払い額60万8,000円の増により計2,090万8,000円とするものでございませぬ。

2、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出において、既決予定額3,500万円を予定支払い額1,655万円の減により計1,845万円とするものでございませぬ。

3、財務活動によるキャッシュ・フローは変わりございません。

なお、資金期末残高は2億4,607万6,000円となります。

72ページと73ページには予定貸借対照表を載せてございます。後ほど御高覧賜りたいと思います。

以上簡単ですが、平成30年度紀美野町上水道事業会計補正予算（第2号）の説明とさせていただきます。御審議の上、原案どおり御可決賜りますようお願い申し上げます。

（水道課長 山本訓永君 降壇）

○議長（美野勝男君） 暫時休憩いたします。

休 憩

（午前10時30分）

再 開

○議長（美野勝男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

（午前10時44分）

◎日程第12 議案第70号 平成29年度紀美野町一般会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第13 議案第71号 平成29年度紀美野町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第14 議案第72号 平成29年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第15 議案第73号 平成29年度紀美野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第16 議案第74号 平成29年度紀美野町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第17 議案第75号 平成29年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第18 議案第76号 平成29年度紀美野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第19 議案第77号 平成29年度紀美野町野上簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第20 議案第78号 平成29年度紀美野町美里簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第21 議案第79号 平成29年度紀美野町上水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

○議長（美野勝男君） 日程第12、議案第70号、平成29年度紀美野町一般会計歳入歳出決算の認定について、日程第13、議案第71号、平成29年度紀美野町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第14、議案第72号、平成29年度紀美野町国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第15、議案第73号、平成29年度紀美野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第16、議案第74号、平成29年度紀美野町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第17、議案第75号、平成29年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第18、議案第76号、平成29年度紀美野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第19、議案第77号、平成29年度紀美野町野上簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、日程第20、議案第78号、平成29年度紀美野町美里簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について及び日程第21、議案第79号、平成29年度紀美野町上水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について、以上10件を一括議題とします。

本決算の認定について、委員長の審査、経過、結果の報告を願います。

平成29年度紀美野町決算審査特別委員会委員長、町田富枝子君。

（決算審査特別委員長 町田富枝子君 登壇）

○決算審査特別委員長（町田富枝子君） 決算審査特別委員会委員長報告を申し上げます。

さきの定例会における9月21日の本会議において、決算審査特別委員会に審査付託されました議案第70号から議案第79号までの平成29年度決算関係10議案につきまして、去る10月3日、10日の2日間にわたり慎重に審査を行いました。審査の経過については、議長、監査委員を除く議員10人全員での特別委員会であることから、詳細は省略し、抜粋して御報告申し上げます。

まず、議案第70号、平成29年度紀美野町一般会計歳入歳出決算の認定について報告いたします。

歳入においては、町民税、交付税の今後の見通しについて質疑があり、町民税は人口減少と高齢化によって税収が減少すると考えられ、また交付税の見通しは、自主財源の乏しい当町にとっては地方交付税に頼らざるを得ない状況であり、今後予算編成等については合併算定がえの最終年を見越して抑制に努めていくとのことでした。

町税及び公営住宅使用料、町営駐車場使用料の滞納分の徴収についての質疑では、町はふだんから滞納額の縮減に向けて徴収努力をする一方で、必要な法的措置も含め滞納整理を行っていく。また、駐車場の使用許可証については、今後駐車場条例の中で、使用料を2カ月滞納した場合、利用を取り消しするという項目を明記していきたいと考えているとのことでした。

続いて歳出に移ります。

総務費です。

定住促進補助金が前年度より300万円増額の理由についての質疑に対し、平成29年度は移住者、町内含めて18名に交付、前年度は12名で6名の増によるものでした。

防災諸費の備品購入は、災害時現場の状況を把握するためのドローン2基と高枝ばさみチェーンソーの購入費で、高枝ばさみチェーンソーは災害用のみならず環境整備等広範囲に活用していきたいとのことでした。

次に、民生費です。

福祉有償運送事業の運用状況について、また需要に対する供給は足りているのかとの質疑に対して、平成29年度登録者数35名で687回の外出支援サービスを提供しているが、需要と供給のバランスは十分とは言えないと思っている。交通に不便を感じている方が多くいるので、今後確認もしながら、必要に応じて支援をしていきたいと考えている。また、小規模多機能型居宅介護支援事業所への行政の支援については、地域密着型の事業所は運営会議を開くことになっており、そこへ保健福祉課の職員も参加し、意見交換をしている。今後、今まで十分にできなかった指導や運営状況の確認も進めていく予定であるとのことでした。

次に、農林水産業費です。

農業次世代人材投資資金については、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し、就農意欲の喚起、就農後の定着及び青年就農者の増大を図るため、就農者9人に交付、花木・野菜・果樹栽培に取り組まれているとのことでした。

次に土木費です。

工事請負費、町道平中通 2 号線改良工事と河川改修工事、柴目川、長谷川、中津川それぞれの工事の進捗状況について質疑があり、平中通り 2 号線は平成 29 年度現在約 70%、今年度完了予定、河川改修事業は、平成 29 年度現在柴目川は 72%、平成 33 年度完成予定、長谷川は平成 29 年度現在 77%、平成 34 年度完成予定、中津川は平成 29 年度現在 68%、平成 31 年度完成予定とのことでした。

次に教育費です。

29 年度の小・中学校において就学援助を受けている割合については、小学校が 7.4%、中学校が 8.2%、担任を通して子供たちの実態を見て保護者、家庭に制度の周知を行っているとのことでした。

ほかにも多くの質疑がされる中、慎重に審査を行い採決したところ、賛成多数で認定すべきものと決しました。

続いて特別会計に移ります。

議案第 71 号、平成 29 年度紀美野町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についてです。

一般被保険者及び退職被保険者等国民健康保険税の医療・介護給付金分滞納繰り越し分、後期高齢者支援金分滞納繰り越し分の全てで徴収率が下がっている理由について、一時的な収入減や病気等による所得減などで生活困窮に陥り、納税がおくれているためとのことでした。

次に、議案第 73 号、平成 29 年度紀美野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についてです。

高齢化率が上がってくるのに後期高齢者被保険者がふえない理由については、第 1 次世代の団塊の方が後期に移行するため、今後ふえていくとのことでした。

次に、議案第 74 号、平成 29 年度紀美野町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についてです。

要支援で認定者数が減った理由については、29 年度から総合事業が始まったこともあるが、全体的に本町の認定者数が減ってきているためとのことでした。

次に、議案第 75 号、平成 29 年度紀美野町のかみふれあい公園運営事業特別会計歳入歳出決算の認定についてです。

集客、収益ともに減少傾向にあるふれあい公園の今後の対応について、ドローンを使った動画のアップや企業宛てに行楽シーズンに利用していただく取り組み、ステージを

活用したイベント、芝生広場を使った取り組みなどを考えているとのことでした。

次に、議案第77号、平成29年度紀美野町野上簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についてです。

未収金回収の計画については、今年度課内に債権管理班をつくり、徴収活動について検討して、4月から戸別訪問を実施しており、今後も納付を促していくとのことでした。

以上のような審査の経過を踏まえ、採決いたしましたところ、議案第71号から議案第79号の各会計の決算内容は認定すべきものと決しました。

以上で決算審査特別委員会の報告を終わります。

(決算審査特別委員長 町田富枝子君 降壇)

○議長(美野勝男君) これから議案第70号から議案第79号まで委員長に対する一括質疑を行います。

(「なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) これで質疑を終わります。

これから議案第70号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

11番、美濃良和君。

(11番 美濃良和君 登壇)

○11番(美濃良和君) それでは、この決算の委員長が報告がございました。それで70号についての反対討論を行ってまいりたいと思います。

この29年度は、歳入76億3,828万5,638円、歳出70億9,829万3,371円となっております。そのうち、私たちは29年度の当初予算において修正を提案いたしました。そして、そういうふうなことの中、今回の決算についてその理由で申し上げたとおり、一つには自衛隊の募集の国からの予算2万2,000円、それからマイナンバーの関係の予算、そして防衛協会というのを1万5,000円ですけれども、この件で中央の方針から見てみるならば、私たちは問題があるというふうに思います。

まず自衛隊ですけれども、今までイラクのほうに派遣がされました。派遣された自衛隊員が無事に帰ってきたわけですが、そのうちでもう既に六十数人が自殺をされているんですね。これについては向こうでの精神的に大変難しい状況に置かれて、あとPTSDというんですか、例えば大きな音がどんとすれば、そこでパニックを起こしてしまう、そのようなことがあったりするようであります。また、南スーダンで

の派遣もございましたけれども、ここで国会では、きちんとその経過についての報告ございませんでしたけれども、その後だんだんわかってきたのは、もうまさに戦場であったと、そういうふうな事の中で弾も飛んできている。そういうふうなことで、紀美野町の若い方が自衛隊員として応募して行って、そこでそういうふうな犠牲になるということについては、これは私たちは看過できないというふうに思います。

また、マイナンバーについては、これはなくてはならないというものではないわけですね。今までも支障なくやってきた。また、基本的に私たちは、このマイナンバーの関係は国民管理のシステムであると、そういうふうなことで押さえて、また問題があるというふうに思います。

また、さきに申しましたが、防衛協会の中央については憲法の改悪、このことについてを言われている。南スーダンへの戦争法をもとに派遣はされましたけれども、しかし最後は憲法の9条の1項、2項があるために問題があると、そういうふうなことで帰ってきました。さらに、これからは憲法の改悪を進めようと、今まさに安倍政権下のもとで進められようとしています。このことについては、私たちは大変問題があるというふうに思います。

また、だんだんと日本会議という右翼団体に、だんだんと内閣もほとんどの方々がそのところに入っている。また、そういうふうな日本会議のメンバーが一般の役人の中にも入ってきていると。そういうふうな形の中で、今、国自体が大変な方向に向かおうとしてきているそういう心配もあります。

また、憲法の改正案ですね、今言われているところの自民党の案を見てみれば、緊急事態条項ですか、これはヒトラーがやった全権委任法にまさに似たやり方で、このもとに憲法を変えていく、そういうふうなとんでもないことも考えられているようであります。

そういうふうなことから、この紀美野町の平和を守っていく、また町民の皆さん方が安心して暮らせる、そういうふうな事の中で、七十数億円というそういうふうな予算でございますけれども、その部分的なところについては問題があるということから、この70年度の一般会計の決算に反対いたします。

(11番 美濃良和君 降壇)

○議長(美野勝男君) 休憩いたします。

休 憩

(午前 11 時 02 分)

再 開

○議長 (美野勝男君) それでは休憩前に引き続き会議を再開します。

(午前 11 時 04 分)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

9 番、伊都堅仁君。

(9 番 伊都堅仁君 登壇)

○9 番 (伊都堅仁君) 今回の決算について歳入歳出全部見ましたけども、特に不適切な支出とかそういうものを一切認められませんでした。反対意見の中で出た防衛協会の問題ですけれども、南スーダンの話も出ましたけども、南スーダンの問題というのは大変な騒乱があったようなことは事実なんですけども、自衛隊で派遣された人は誰も死んでないんです。中国の軍は行ったばかりで 2 人ほど亡くなってます。反乱軍のほうは、日本というのはこういう国やから、こっちから攻撃せなんだらしてけえへんからするなということが多分指令として出てたんやと思うんです。そういうことで日本が攻撃されるということがなかったということで、全員無事で帰ってくるのができたんやと私は考えてます。それは、やっぱり日本憲法の効力というのが世界中に知られてるということを示すものだというふうに考えます。

防衛協会が県の防衛協会に対する支出であって、国に対する問題ではないんですけども、ただ国の防衛協会が憲法改正に積極的やということで、防衛協会に対する支出に反対ということですけども、憲法自体は改正の条項というのがあって、改正すること自体は憲法違反でも何でもない憲法の中で認めていることで、法に従って、規定に従ってそれを進めていくというのは、別に憲法違反でも何でもない問題であります。そういうことを問題にして決算案全体を承認できないというのは、ちょっと考え方としてはおかしいと思います。別に特に何の問題もない決算でありますので、賛成するのが当然だと考えます。以上です。

(9 番 伊都堅仁君 降壇)

○議長 (美野勝男君) 反対討論ありませんか。

5 番、田代哲郎君。

(5 番 田代哲郎君 登壇)

○5番（田代哲郎君） それでは、本決算の認定に反対する理由について簡潔に申し述べます。

まず自衛隊募集の件については、今の自衛隊は専守防衛の自衛隊ではないということは理解してほしいと思います。いわゆる安全保障法制のもとで、南スーダンでそうであったように武器の使用もできるという、それをその際にも募集するということになるんです。

それから、マイナンバーについては非常に医療情報にまで及ぶようになってます。将来なってくるということで、セキュリティが絶対に安全やということですが、人がやるものである以上100%安全ということはありません。そういう点で、それが広がっていけばいくほど危険性が高いと。

最後に防衛協会への補助ですけども、先ほどの討論でもあったように、防衛協会本部は国に対して憲法改正を求めています。それは和歌山県の防衛協会に補助を出すんだということであっても、和歌山県の防衛協会でも、その本部の意向に従った発言は幾つも発行している機関紙の上では載せてますので、それは別であるということはいえないと思います。

防衛協会というのは民間の団体ですから、どんな主張をしようと、それは自由であるべきで、憲法を改正してくださいと言うのは、民間の組織としては自由に言えると思いますが、大事な点は、公務員は憲法第99条で、その憲法を守り、しかも擁護する義務を負うというふうになっているわけです。だから、地方自治体がそういうところへ補助を出すということは、もちろんその99条を自治体として理解した上でのことですけども、やはり見方によっては憲法の改正することに自治体として賛成するんですかという誤解を受けるものになります。ですから、こういう補助のあり方は間違いだということで、この決算認定に反対いたします。以上です。

（5番 田代哲郎君 降壇）

○議長（美野勝男君） 賛成討論ありませんか。

3番、七良浴 光君。

（3番 七良浴 光君 登壇）

○3番（七良浴 光君） 私は賛成の立場から申し上げたいと思います。

まず、今の2名の議員さんは、29年度の当初予算のときに修正予算を出してました。それには私を初め過半数の議員が反対いたしまして、執行部からの原案に賛成をし

ていたという立場から、この決算については賛成ということでございます。以上です。

(3番 七良浴 光君 降壇)

○議長 (美野勝男君) 反対討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これから議案第70号を採決します。

この採決は起立によって行います。

議案第70号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

○議長 (美野勝男君) 起立多数です。

したがって、議案第70号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第71号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これから議案第71号を採決します。

議案第71号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第71号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第72号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これで討論を終わります。

これから議案第72号を採決します。

議案第72号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第72号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第73号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

5番、田代哲郎君。

(5番 田代哲郎君 登壇)

○5番(田代哲郎君) 議案第73号、後期高齢者医療特別会計決算の認定について反対討論を行います。

後期高齢者医療制度というのは、75歳という年齢を区切って別の保険にすると、年齢だけで人を保険を区別してしまうという理不尽な医療制度です。

例えば今まで家族の扶養家族として一銭の保険料も納める必要のなかった人でも、その年齢が来ると後期高齢者医療制度ということで、そちらに年齢が達したということで、後期高齢者医療制度の保険料を支払うこととなります。当初は激変緩和ということで、そういう場合は大幅に保険料を減免するとかいうこともありましたが、最近ではだんだんそういうこともなくなって、非常に多額の保険料を納めなければならないという形になってます。

それから、私たち実際に後期高齢者医療制度に移行してしまうと、例えば国民健康保険であれば、このまちの特定健診のメニューというのは非常にたくさんありまして、そこで無料で特定健診を受けるだけで、病院でかかれば非常に費用のかかるような検査もかなり入念にできるので、大変ありがたいんですけども、後期高齢者に入っていくと、そういう健診の内容も非常に貧弱になりまして、これは全県統一ですから、かなりがたっと減ります。例えて言うと、貧血の血液検査も特定健診だと当たり前のことですけど、それができないという、お医者さんが必要性を認めないとやってもらえないという、そういう制度になってます。いずれにしても、たくさんのいわゆる不服審査申し立てというのが後を絶ちません。

そういう状況で、非常に理不尽な保険制度で、年齢だけで差別する理不尽な保険制度

ということで、当初からずっと制度そのものに反対してきておりますので、今回もこの認定に反対させていただきます。以上です。

(5番 田代哲郎君 降壇)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 反対討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これで討論を終わります。

この採決は、起立によって行います。

議案第73号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

○議長 (美野勝男君) 起立多数です。

したがって、議案第73号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第74号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これで討論を終わります。

これから議案第74号を採決します。

議案第74号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第74号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第75号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これで討論を終わります。

これから議案第75号を採決します。

議案第75号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第75号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第76号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これで討論を終わります。

これから議案第76号を採決します。

議案第76号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第76号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第77号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 (美野勝男君) これで討論を終わります。

これから議案第77号を採決します。

議案第77号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第77号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第78号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) これで討論を終わります。

これから議案第78号を採決します。

議案第78号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第78号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

これから議案第79号に対し討論を行います。

反対討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) 賛成討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) これで討論を終わります。

これから議案第79号を採決します。

議案第79号に対する委員長報告は認定とするものです。

委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(美野勝男君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第79号は委員長報告のとおり認定することに決定しました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

散 会

○議長（美野勝男君）

本日はこれで散会します。

（午前11時21分）